

J-36

知恵の継承

-老人ホームと小学校の複合施設の提案-

Inheritance of wisdom

- Proposal of a nursing home and elementary school complex -

○古江志人¹

Shuto furue¹

Japan is an aging society. Less opportunity there is almost no place for social interaction with the elderly among the elderly will increase, to inherit the wisdom and experience of our ancestors that we have built a society. Do you should not disseminate to society the knowledge that elderly people have lived so far. A proposal to create a place of exchange for the inheritance to the children now living force the elderly have lived so far.

1. はじめに

日本は高齢社会である。高齢者が増えていくなかで社会的に高齢者との交流の場が殆どなく、社会を築いてきた先人たちの知恵や経験を継承する機会が少ない。高齢者の人たちがこれまで生きてきた知識を社会に広めるべきではないか。高齢者がこれまで生きてきた力をこれから生きる子供たちに継承するための交流の場をつくる提案をする。

2. 計画背景

2.1 老人ホームの現状

全国的に足りない状態で特に大都会での受け入れ状況は1~2年後等と全く足りない状態である。特に東京では他の県と比べて将来的にも考えて圧倒的に高齢者が多い。また建設には税金が3/4使われるということで建設に踏み出せない現状がある。

2.2 小学生の現状

テレビやインターネット、ゲーム等が普及し、家などで遊ぶことが多くなっている。こうした現状があり直接体験する機会が無くなってきている。また外での遊び方を知らない子どもが多くなっていることや、遊ぶところがないこともこの問題に拍車をかけている。

3. 生きる力

生きる力とは社会がいかに変化しようとも自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力のことである。

4. 交流プログラム

- ①学校菜園として野菜を児童が育てる。
- ②授業の一環で高齢者が先生になる。
- ③教室でお泊り会。

5. 建築計画

1階に老人ホームを建て、2階以降は小学校を建てる。小学校と老人ホームとで階層によって空間が分断されな

いように吹き抜けを儲ける。

交流の場は主に教室とする。学校と老人ホーム全体が教室を中心に広がっていくような計画をする。

6. 老人ホーム

65歳以上の高齢者を対象にする。高齢者向けの宿泊施設として機能する。

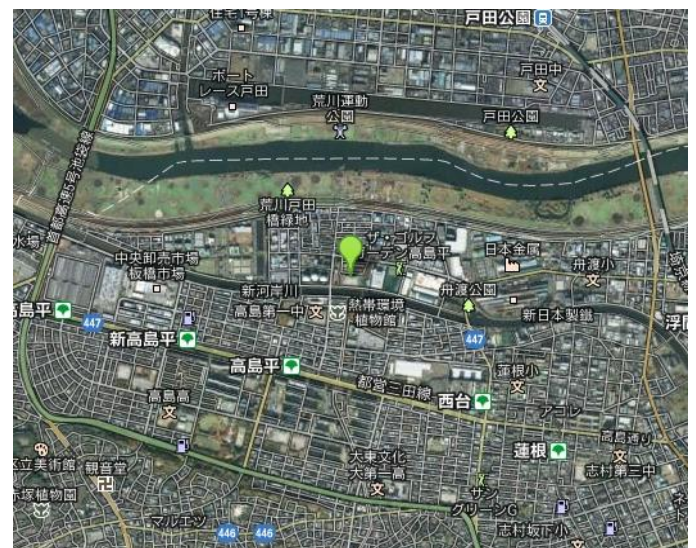
7. 敷地選定

7.1 敷地

老人ホームが圧倒的に足りない東京とする。また将来的に一気に高齢者が増えるような地域とする。小学校の建て替え計画がある、または築30年以上たっている老朽化した小学校とし、その建て替え計画をする。

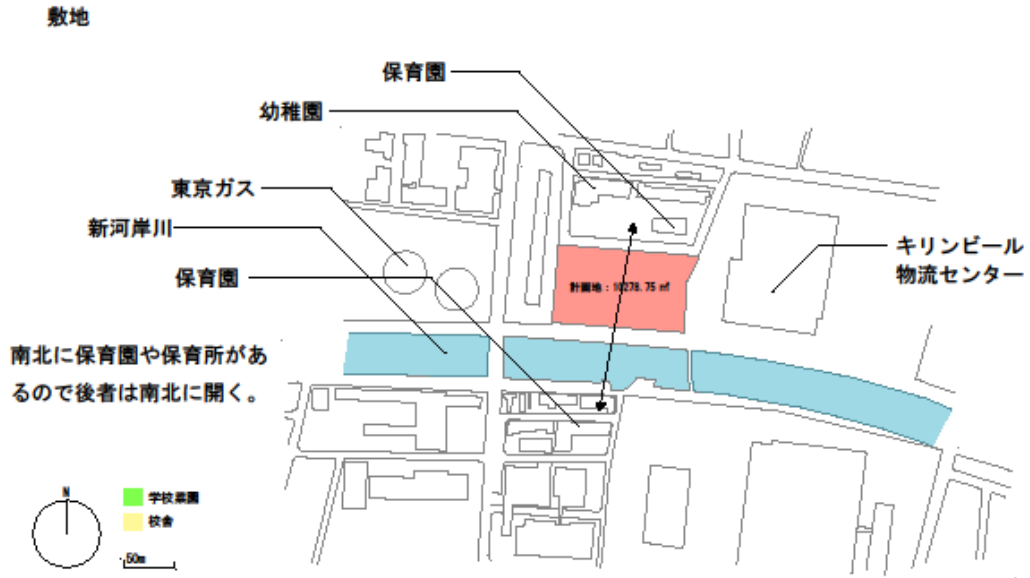
7.2 計画地

かつて荒川沿いに広がる水田地帯だった。昭和30年代の土地改良事業を契機に都市化が進み、工場や事業所等が進出。今では板橋区を代表する工業集積地帯である。水を引き小学校に水田を蘇らせる。

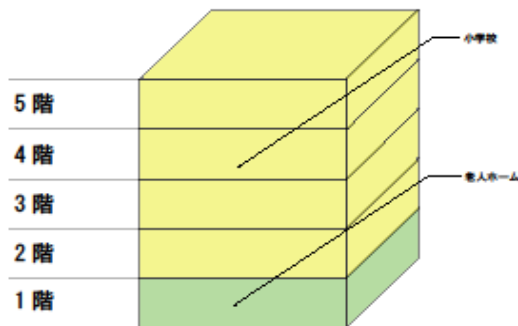
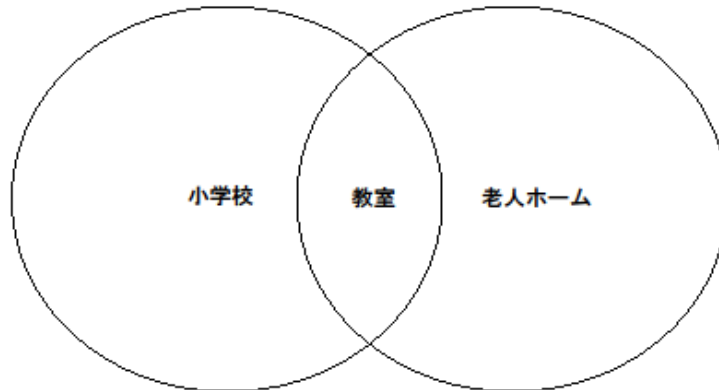


8. 図1 東京都板橋区立新河岸小学校

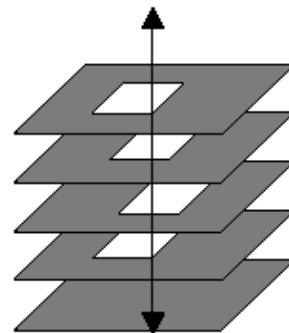
1: 海洋建築工学科 佐藤信治研究室、Shinji Sato Marine Laboratory, Department of Architecture



小学生は教室が生活の場となるので交流の場も教室とする。



1階に老人ホームを建て、高齢者を受け入れやすうにする。小学校は老人ホームの上に建てる。



積層させるだけでは老人ホームと小学校の関係性は薄れてしまうので各階に吹き抜けを儲ける。短調にならないように吹き抜けをずらす。